



## 自然に どっぷり浸って 世界の本質を 見る目を養おう

連載 ゆめ・まち・みらい  
インタビュー

椎名 誠さん

(作家)



阪急阪神ホールディングスグループ

社会貢献用語辞典  
未来をつくる  
コトバ  
vol.08

### 里山

人里や集落に近い山。さまざまな動植物が共存する「里山」は、雑木林、田畑、ため池、川などが命の営みに互に関連し合っており、燃料である薪、肥料となる落ち葉、食用のキノコや木の実、山菜などの宝庫です。人間の生活に密着した貴重な資源であり、土砂くずれや洪水を防ぎ、CO2を吸収する役割も担ってきました。生物多様性を保つ上で重要な環境として、改めてその重要性を見直す動きがあります。



ゆめ・まち・みらい ショッピング

What'sフェアトレード?

途上国の生産者が貧困から抜け出せるよう、公正な価格で取引した商品がフェアトレード商品です。

おすすめのフェアトレード商品  
2月の販売会でも登場します(本誌10ページ)

**GOODS**

### 手づくりの温もり伝わる、サヌ・バイさんのシルバーアクセサリ

温もりのある洋銀のカトラリーや繊細なシルバーのアクセサリを一つひとつ手作業でつくっているネパールのサヌ・バイさん。お父さんも、そのまたお父さんも鋳物職人で、15歳の時から仕事を学び始めて40年。「1本つくるたびに鋳型を取り直すのはとても手間がかかりますが、これがずっと私達のやってきた方法なので、これからもずっとこの方法でつくり続けます。とにかく、仕事があることが嬉しい。継続的に注文をくれるので、とても助かります」と言いながら、日本へ送る商品を少しずつつくりためています。



画像協力:ネパール・バザール

- 「サヌ・バイさんのペンダント」各3780円(税込)
- 「サヌ・バイさんのプレスレット」各3780円(税込)
- 「サヌ・バイさんのリング」各2940円(税込)

「ホルティ」 HP <http://horti.rokkosan.com/> メール [horti@rokkosan.com](mailto:horti@rokkosan.com)  
専用注文書でFAXまたはメールから、もしくはお電話でご注文下さい(お申込電話・FAX ☎0120-894-886)

### 阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局

阪急阪神ホールディングス株式会社 人事総務部社会貢献担当  
shakai@hankyu-hanshin.co.jp TEL: 06-6373-5086 FAX: 06-6373-5174  
ホームページ <http://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/>

「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」とは...

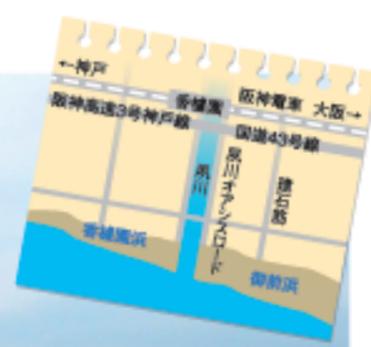
2009年よりスタートした、阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献プロジェクト。「未来にわたり住みたいまちづくり」を方針に、「地域環境づくり」と「次世代の育成」の分野で、グループ会社や従業員など、さまざまな連携を通じて活動を進めています。

おすすめ記事 「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」助成対象団体  
「チーム御前浜・香榎園浜 里浜づくり」ご紹介 (3~5ページ)

おすすめイベント ●ゆめ・まちフェアトレード商品出張販売会 2月2日(水)~  
●第1回六甲山植樹イベント 3月19日(土)



# 楽しみながら「里浜づくり」活動中!!



古くから地元の暮らしに密着してきた西宮の2つの浜を、地域の宝「里浜」として未来に引き継ぎたい。そんな思いで活動を続けている市民団体を取材しました。

## 浜をまもり

ここにゴミビーチクリーニング、サイン整備など/浜の環境を守る活動です。これまで毎週日曜日のクリーニングで回収したゴミや雑草は約10トン。また総合サインは4基設置。実は土に還らないバーベキューの炭を持ち帰るよう注意喚起した家山子型サインもユニーク!



## 浜をつかい

小学校への出前講座、海辺のひろっぱフェスタ、里浜健康体操など/浜への理解と関心を高め、浜での新しい楽しみ方、マナーや防災を推進する活動です。地域の小学校での「出前講座」、親子で楽しめる「海辺のひろっぱフェスタ」はすっかり恒例に。毎月開催する「里浜健康体操」も、親子で参加できる人気の活動です。



## 浜をそだてる

チーム情報誌、会報誌の発行など/情報を発信し、ネットワークを広げる活動です。チーム情報誌「ツタエホウダイ」は、4か月ごとに発行し、浜周辺の自治会や小学校、行政機関に配布しています。会報誌も年4回発行。その他、各環境団体や行政、民間企業とのネットワークづくりにも努めています。



西宮駅台をイメージしたゆるキャラ

## 浜をまもりつつかい。そだてるために。

今から45年前前まで、西宮には阪神間でも人気の海水浴場がありました。イワシ漁でも栄えた恵みの浜だったそうです。それが、夙川の河口に広がる御前浜と香櫨園浜です。しかし高度成長とともに水質汚濁と環境悪化が進み、いつしか誰も近寄らない場所になっていきました。2005年、兵庫県の「より良い浜を未来へ」との呼びかけに、住民有志による勉強会がスタート。徐々に活動の幅が広がり、市民活動組織「チーム御前浜・香櫨園浜 里浜づくり」が設立されたのです。現在の中心メンバーは18名。地域の宝である「里浜」をより良いカタチで未来へ継承するため、まもりつつかい・そだてる活動を通じて、人と人、人と海のつながりをはぐくんではります。



チーム御前浜・香櫨園浜 里浜づくり 事務局長 枝光 宏征さん  
動植物に恵まれた浜を守りませんか。賛同して下さる方は、ぜひ会員やボランティアに。



海水浴場としてにぎわっていた頃の御前浜

## 海辺のひろっぱフェスタ

浜の楽しさを広く知ってもらうため、チーム里浜づくりが御前浜で毎年開催しているイベントです。2010年は延べ約1500名が参加。浜辺にこども達の笑顔が広がりました。



西宮浜中学校の生徒達によるソノタス演奏 認定たそがれコンサート



ふだん入浴の機会の中で 記念の由来に 耳を傾ける人達



潮風が心地良い サンセット・クルージング

阪神電気鉄道による HANSHIN SOUND COLLECTION との コラボレーションも実現

海辺のひろっぱフェスタ 参加者の声



仲良し2家族で参加された 島村さん・芝さん親子

2回目の参加です。浜でのんびりできるし、「かえっこパズル」で不要なおもちゃを処分できるので、それだけでも価値あると思います。主人も自然の中でこどもと遊ぶのを楽しみにしていました。



阪急阪神ホールディングスグループ 西岡さんご一家

浜には時々遊びに来ますが、こんな楽しいイベントがあったんですね。「かえっこパズル」では、手持ちのポイントが足りなくて欲しいおもちゃに手が届かず、ちよつと残念。来年リベンジします。



人気のプログラム おもちゃの かえっこパズル



## 活動をきつかけに 広がり育ってきた 地域コミュニティ

枝光さんは活動を始めるまで、浜に心がなかつたそうです。知人に誘われて参加し、浜の実態を知るにつけ、保全と継承の重要性を痛感しました。「今では毎朝浜の掃除をする等、すっかりとりつかれていますよ」と笑顔を見せる枝光さん。熱心なメンバーだからこそ、人々が集う浜を蘇らせることができたのでしょうか。彼らに賛同する人達も増えてきました。「海辺のひろっぱフェスタ」でも、老若男女のボランティアを数多く見かけました。浜を中心にしたコミュニティの拡大を感じます。残念なのは、パーベキューや花火の後始末をしない人達の存在。浜を楽しむ全ての人が、自然を大切にしている気持ちを持つことを望みずにはられません。

「里浜健康体操(浜辺であそび)」では拾い集めた炭をダンベルに。浜も体もきれいになると、参加者に好評です。



## 学校や企業と連携して もっと多くの人達に この思いを届けたい

行政と市民の協働でスタートした活動は、地域や民間企業へと広がってきています。「出前講座」に代表される地域の教育機関との連携もそのひとつ。清掃機材やクルージング船を自治体や民間企業から借用したり、イベントに西宮市貝類館や西宮市郷土資料館の専門家を招いたり、協力を惜しまない団体も増えました。「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」の助成は、活動の拡大と継続のための資金になるとのこと。「地域環境づくりを進めておられる阪急阪神さんの思想が、私達の考えと合致したんです。御前浜・香榎園浜は阪急阪神さんの地元ですからね」と枝光さん。今後の活動にも期待しています！



浜には多種多様な動植物が。見つけて名前を調べるのも楽しいかもしれません。

### story

## 西宮砲台ストーリー

### 幕末を語る遺産が御前浜に!

御前浜のランドマーク「西宮砲台」は、幕末に勝海舟が外国の砲撃に備えるため江戸幕府につくらせたもの。高さ約12メートル、直径約17メートルの石造三層で、四方に砲眼が開けられています。完成まもなく空砲で試射したところ、煙が内部にたちこめ、実用に向かないことが判明。使うことなく明治維新を迎えました。当時は10数か所につくられましたが、現存しているのは御前浜と和田岬の2基のみ。国の史跡に指定されています。



左/砲台を使った映画上映会も  
右/後世に残したい貴重な歴史遺産

## チーム御前浜・香榎園浜 里浜づくりに 興味を持たれた方へ

まずは毎週日曜日の「にこにこピーチクリーニング」への参加をおすすめします。浜は広大で、一人でも多くの手が必要だそうです。「毎週でなくても、西宮以外の方でもいいので、ボランティアとしてご参加下さい」と枝光さん。浜で「SATOYAMA」のロゴ付きベストを見かけたら、気軽にお声がけ下さい。

チーム御前浜・香榎園浜  
里浜づくり 事務局  
〒662-0933 西宮市西波止町1-2  
マリンスクエアM12号  
TEL 080-3805-8662  
FAX 0798-22-3210  
ホームページ  
<http://www.omaehama.org>



## 社会貢献 活動報告

Series 03

### 環境づくり

## 遺失傘販売による 地球環境基金への寄付

[能勢電鉄株式会社]

# 「傘を通じて、お客さまと環境と会社の三方よし」

お話を伺った方..

能勢電鉄 鉄道事業部 置山さん  
総務部 久保田さん

電車内での忘れ物ナンバーワンの傘。落とし主があらわれずに廃棄されてしまう傘を活用した能勢電鉄の取り組みを紹介します。



雨の日には、平野駅に傘置きが登場します。

「秋のレールウェイフェスティバル」での販売も人気でした。



「遺失傘販売による地球環境基金への寄付」とは、どのような活動なのでしょう？

置山 電車内の忘れ物の傘のうち、落とし主の方があらわれず保管期間が過ぎてしまったものは処分してしまいましたが、なかには、まだまだ使える傘が結構あったんです。そこで2005年の秋より、能勢電鉄の平野駅で、処分される傘の一部の販売を始めました。春と秋の「のせでんレールウェイフェスティバル」の会場でも毎年販売を行っています。好評をいただいていますよ。売り上げは全て、NPOなど民間団体の環境保全活動を支援する「地球環境基金」へ寄付しています。

なるほど。良い仕組みですね。販売はどのように？

置山 まず保管期限の切れた忘れ物の傘から、まだ使っていただけるものを選びます。そして雨の日や雨が降りそうな日に、駅の係員が代金箱と一緒に、改札前に傘を設置しています。傘は一応、1本100円としていますが、厳密に監視しているような

ことはなく、あくまでお客さまの善意にゆだねていますね。現場の負担にならない形で、できる範囲で地道に続けていきたいと思えます。

1年間どれくらいの方が利用されているのでしょうか？

久保田 年間3万円ほどを寄付していますから、だいたい300人程度の方がご利用いただいていることになります。平野駅を利用されるお客さまには梅田まで通勤される方も多くありますが、梅田とこちらでは天気が違うこともありまして、お役に立っているのではと思います。2008年に累計寄付額が10万円を超えた際には、地球環境基金より感謝状もいただきました。活動を始めてから2010年9月末までに延べ15万円程寄付をしたので、約1500人の方がこれまで利用された計算になりますね。

お客さまにも喜んでいただき、環境にも貢献し、そして会社としては処分費用を減らすことができる取り組みですね。どうもありがとうございました。



## 「緑化と日中友好の一翼に」と、 中国黄土高原の植樹ツアーに参加。

阪急阪神ホテルズ 代表取締役社長 山澤 俱和さん

### 黄河上流の荒れ山に緑化を進めるNPOに 阪急電鉄とともに協賛

毎年、春頃になると飛来する黄砂。その主な発生源が、中国大陸内陸部のゴビ砂漠やタクラマカン砂漠、そして黄土高原と言われています。黄砂は自然現象ではなく、森林減少や土壌流出、異常渾水といった人為的な環境問題にほかなりません。この問題を解決するため、日本人と華僑が協力しながら黄土高原の緑化支援と日中交流促進に取り組んでおられるのが、「NPO法人 黄河の森緑化ネットワーク」です。私は2010年7月に、弊社の京都新阪急ホテルの業総支配人から本NPOの存在を聞きました。彼の日中友好への熱い思いに心打たれた私は、さっそくNPOの理事と面談。弊社のホテルには中国からのお客さまも

多く、日中友好に貢献することは前々からの希望でもありました。また、このNPOは身近な六甲山の植樹やクリーンアップ活動にも力を注いでいるとのことでしたので、六甲山と深い関わりを持つ阪急電鉄とともに協賛させていただくことになりました。

協賛が決まったからには、黄土高原の実態やNPO活動の貢献度、現地の評価を確認したい。そこで9月に実施される黄土高原の植樹ツアーに、業総支配人とともに2泊3日で参加することにしました。参加者は、私達と個人ボランティアの全18名。「社長自ら参加ですか？」と驚かれましたね。目的地は日本から約4500キロメートル離れた甘肅省蘭州市で、関西空港から上海まで2



乾燥した山は崩れやすく、苗木を植える作業は思いのほか重労働。翌日には上海に戻らなければならない強行軍ながら、充実した一日を過ごしました。



### 継続を望む現地の人々の声に 応えられる活動をこれからも

想像を絶する荒れ山に驚いている余裕もなく、到着早々、私達はスコップと乾燥に強い低木ペニスナの苗木を手渡されました。さっそく山に登っていきませんが、パラパラと崩れる乾いたシルト状の土のため足元が安定しません。手でこするだけで風に飛ばされていく土は、まさに黄砂そのものです。20

00メートル級の高地ということもあり、作業を始めると、呼吸が荒くなっていくのがわかります。それでも参加者全員で約400本の苗木を植えることができました。近くには10年前に植えられたペニスナが見事に生えているエリアもあり、当初から参加されているボランティアの方が嬉しそうに眺



植樹を終えて参加者達と記念撮影。  
今回植えた苗木の成長を祈らずにはいられません。

めておられました。その横顔を見ていると、「私達が植えた苗木の成長もぜひ見届けたい」と強く感じたのを覚えています。その夜は、蘭州市の南北両山環境緑化工程指揮部との懇親会に参加。「植樹を続けてくれて嬉しい。今後も絶やさないで欲しい」との中国側の言葉を聞き、本活動が高く評価されていること、期待されていることを実感しました。余談ですが、植樹を行った日の夜に現地ですぐ月ぶりの雨が降りました。偶然とはいえ、何だか嬉しかったですね。

阪急阪神ホテルズでは、社員達も積極的に社会貢献活動に参画してくれています。キッズニア甲子園へのパビリオン出展や、宝塚ホテルのドーナツの福祉施設への寄贈、宿泊料金の一部を大阪・兵庫の緑化に寄付する各ホテル共通宿泊プラン「ECO J OG(エコジョグ)※」も、社員のアイデアから実現した取り組みです。今後も、「NPO法人 黄河の森緑化ネットワーク」への協力継続と併せ、広く社会に貢献できる活動を積極的に推進していきたいですね。社員からの提案も大歓迎です。

### 「NPO法人 黄河の森緑化ネットワーク」に興味を持たれた人へ

2002年に法人設立。黄河上流の甘肅省蘭州市に緑化の資金協力を行うとともに、年1回、植樹ツアー団を派遣しています。また毎年、六甲山にヤマザクラ、コナラ、クリなどの広葉樹を植樹。国土交通省六甲砂防事務所より「森の世話人」の称号を受けています。寄付やボランティア活動参加については、下記までお問合せ下さい。

〒650-0011 神戸市下山手通2丁目12-11 華僑会館  
TEL/FAX 078-392-8328・050-3111-1874  
URL <http://www.k3.dion.ne.jp/~kougakfg>

※社団法人日本ホテル協会の大阪神戸支部が共同企画した、通年の共通宿泊プラン。宿泊料金の一部(一人一泊につき500円)を大阪府や兵庫県の緑化推進事業に寄付するもので、利用者にはもちろんランナーズTシャツがプレゼントされます。詳細は対象ホテルのホームページまで。

気軽にご参加いただけるイベントが目白押し。「今年こそ社会

貢献を」と考えている方におすすめです。

イベントのご案内

5ポイント

みんなが寄贈した苗木を植えよう!

第1回六甲山植樹イベント  
開催のお知らせ

ポイント交換で皆さまから寄贈いただいた苗木を六甲山上に植樹します。植える樹木は、ヤマザクラ、タムシバなど。大きく育てば、森の動物達のえさとなる実をつける木ばかりです。春間近の六甲山上で、森の未来を豊かにする第一歩を体験してみませんか。

- 日 時:** 3月19日(土) 13:00~15:00 (雨天時は翌日延期)
- 集合場所:** 六甲高山植物園西入口 (六甲ケーブル山上駅から山上バス7分)
- 内 容:** ①講座「六甲山で気付く生物多様性」(60分) ②体験「下草刈りと植樹」(60分)
- 講 師:** 足立勲氏(自然体験教育研究所主宰)
- 協 力:** 六甲高山植物園
- 料 金:** 参加無料(交通費は各自負担)
- 服装・持ち物:** 動きやすい服と靴、軍手、飲み物
- 定 員:** 20名(先着順)ご家族の同伴大歓迎。
- 受 付:** 2月より受付開始。下記ホームページの「従業員向けページ」の受付フォーム、もしくはFAX・メールで事務局へ申し込み。所属会社・参加者全員のお名前(ふりがな)・連絡先(TEL)を明記して下さい。

※未整備の山に入りますので、安全には十分ご留意下さい。  
※未就学児のお子さまの同伴はご遠慮下さい。  
※事務局にて、参加者傷害保険に加入します。

イベントのご案内

5ポイント

六甲ガーデンテラス「ホルティ」が今年は大阪と東京にやってきます!

ゆめ・まちフェアトレード商品出張販売会

今年で3回目を迎えるゆめ・まちフェアトレード商品販売会。「買い物を通じた社会貢献」を気軽に楽しんでいただくために、東京1か所、大阪3か所で開催します。人気のフェアトレード・チョコレートをはじめとして、現地の生産者が丹精こめてつくった商品の数々が届きます。当日はお財布を持ってぜひお越し下さい。



- 第1回 日 時:** 2月2日(水) 11:30~14:00  
**会 場:** 阪急阪神交通社ホールディングス KHD東京ビル 8F 中会議室
- 第2回 日 時:** 2月3日(木) 11:30~14:00  
**会 場:** 阪急電鉄本社ビル1F エコルテホール
- 第3回 日 時:** 2月4日(金) 11:30~14:00  
**会 場:** 阪急交通社大阪ビルB1F会議室
- 第4回 日 時:** 2月7日(月) 11:30~14:00  
**会 場:** 阪神電気鉄道本社ビル10Fホワイエ

※詳しくは1月中旬よりご案内するチラシ、下記ホームページをご覧ください。

**お支払い方法:** 現金のみ  
**ポイント申請方法:** 領収書原紙を申請用紙に添付してご申請下さい。当日、会場で申請できます。(メール・FAXによるご提出はできません。)

イベントのご案内

5ポイント

2011年も、書き損じハガキを集めて、あしなが育英会に寄付しよう!

回収期間:1月11日(火)~1月31日(月)

昨年度同様、年賀状の書き損じハガキの回収箱を設置します。お預かりしたハガキは切手に換えて寄付します(交換手数料は事務局負担)。ご自宅に書き損じハガキがございましたら、回収にご協力下さい。

- 回収場所:** ①阪急電鉄本社ビル2F食堂 ②阪神電気鉄道本社ビル10F食堂 ③阪急交通社大阪ビル3F CSR・コンプライアンス推進部 ④大阪阪急ホテルB2F従業員食堂

※個人情報必ず塗りつぶして入れて下さい。  
※ポイント申請とあわせて事務局に社内便や郵便等でお送りいただいても結構です。  
※社用のハガキの寄付はご遠慮下さい。

**寄付先:**「あしなが育英会」  
病気や災害、自死(自殺)で親を亡くした子ども達を物心両面で支える民間非営利団体です。

**回収結果:** 次号でご報告  
**ポイント申請:** 2月末日までに、ポイント制度のWEBまたは申請用紙により5ポイント付与。なお、期間中何回ご寄付いただいても、申請は一回限りです。  
詳しくは左記ホームページの「従業員向けページ」をご覧ください。

基金からのご案内

阪急阪神沿線の市民団体を応援しよう!

市民団体助成プログラムアンケート実施のお知らせ(2/6(日)締切)

従業員有志の寄付と、会社からの同額寄付をもとに市民団体を助成する「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金 市民団体助成プログラム」。今年度の助成の公募には、116団体から申請をいただきました。ゆめ・まち基金にご参加の方(2010年12月末時点)には、1月下旬頃、最終選考に残った団体についてのアンケートを各社の庶務担当の方を通じてお送りします。アンケートの結果は、最終選考に反映いたしますので、ぜひご意見をお寄せ下さい!

- 12月24日 事務局による書類選考
- 1月下旬 従業員アンケート送付
- 2月6日 従業員アンケート締切
- 2月15日 会社・従業員代表による最終選考
- 3月下旬 助成実施

なお、最終選考における従業員代表は以下のメンバーです。  
阪急電鉄 都市交通計画部 九後順子 氏  
阪神電気鉄道 経営企画室 北山裕史 氏  
阪急阪神交通社ホールディングス CSR・コンプライアンス推進部 藤原文章 氏  
阪急阪神ホテルズ 業務部 大川福章 氏  
1月は、天引での基金参加受付月です!  
新規のご参加お待ちしております!  
詳しくは、左記ホームページの「従業員向けページ」をご覧ください。

[お問合せは事務局へ]

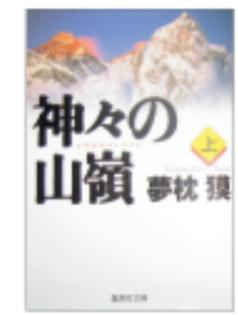
メール shakai@hankyu-hanshin.co.jp TEL 06-6373-5086 FAX 06-6373-5174  
ホームページ http://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/

編集後記

- 相良 有希子**  
2011年度の各社さまのプロジェクト認定活動が出揃いました。お客さま、社会の喜びをつくり出す各社さまの真摯な取り組みを、事務局も一杯サポートさせていただきます!
- 新美 住代**  
「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」の助成プログラムで選考が始まりました。今回も、いろいろな活動に敬服しながら申請書を拝読しています。皆さまぜひ基金にご参加を。
- 相良 素子**  
阪神香櫛園駅から夙川沿いを歩くと目の前に広がる御前浜・香櫛園浜! 秋空の下で子ども達の遊ぶ風景に「地域の宝」という言葉が、ずとんと胸に落ちました。
- 浦井 沙央里**  
前号で読み込みをした「食卓エコ化チェックシート」、初めての方やいろんな職場の方々からお送りいただきました! 30名の皆さん、ありがとうございました!

ゆめ・まち・みらい ライブラリ

LIBRARY グループ従業員の本棚をのぞいてみました。今回は森林間伐ツアーを企画する生沼さんです。  
今回のおすすめ人 阪急交通社 メディア営業一部国内営業二課 生沼清隆さん



**二人の天才登山家の言葉が胸に迫る一冊**  
**神々の山嶺 (いただか) (上・下)**  
夢枕 獺(著) 集英社文庫 2000年8月発行 760円・840円  
山を愛する気持ちが自然保護の第一歩。では、人は何故山に登るのか? 「そこに山があるからだ」。1924年、登山家ジョージ・マロリーが残した名言です。本書はその時代をモチーフに、前人未踏のエヴェレスト南西壁冬季無酸素単独登頂に挑んだ羽生丈二を主人公にしています。羽生の言葉は「そこに山があるからじゃない。ここにおれがいるからだ」。相反する二人の天才の言葉に共感し、人生の山を登っていくと決意した一冊です。

山ガールにもおすすめ